



いきいき和歌山がんサポート理事長 谷野裕一

がんになっても いきいきと!

涼しくなりましたね。運動にはもってこいの時期になりました。皆さん、運動していますか？ 運動すると体が楽にな

95 再び和歌山の地へ

ります。楽しんで運動してくださいね。和歌山は人の集まるところが少ないからか、大阪のコロナが下がり始めるとすぐに落ち着いてきますね。また、和歌山のクラスター管理が素晴らしくコントロールされているから和歌山の中で広がりがありませんね。ワクチン接種も進んでいて、コロナ先進県で素晴らしいですね。

ところで、私にとっては何重大事件の発表です。年明けから和歌山に帰ってくることにになりました。この記事が載る28日が最終の承認の日。これで決まれば公表可能ですが、この記事と同じ日ですみません。次にきちんと発表します。実は少し早いですが、報告も兼ねて23日に神戸大学乳腺外科の同門会をオンラインで行ったのですが…。

北里4年、神戸の5年は充実しました。神戸大学の乳がん手術は赴任当初2017年の70例から昨年は180例に、医師は2人が12人へ。関連16施設の23人の医局員は、45人になりました。乳腺だけで45人というのは国内最大級です。

女医さんはほとんどが既婚で、子どもがいます。先日まで産休が最大5人で大変でした。でも、互いに助け合える状態になり、さらに入局者が増えてきています。11年からずっと毎年医局員がいま

す。若い女医さんたち頑張ってくれて神戸の乳がん診療はこれからどんどん良くなります。実は、神戸といえども、一部では標準的な治療が行われていない地域でもありましたが、医師を育成することで、随分良くなってきました。

年末には3000万円のご寄付を頂いたカルポプラチンの研究も順調で、海外からも注目されるようになりました。先日は英国のコ克蘭という医学情報の非営利団体からメールが来ました。コ克蘭に登録されたのでデータが出たら連絡をくれと。トリプルネガティブ乳がんのサイト(<http://triple-negative.com>)を一人コツコツ作っています

が、トリプルネガティブ乳がんのたくさんの良いデータが集まっています。9月17日の欧州臨床腫瘍学会では、術前化学療法にカルポプラチンを追加するとトリプルネガティブ乳がんの再発が11%減るというデータが発表され、私の試験も追いついてきました。来年からの仕事が楽しみです。またよろしくお願ひいたします。

うになりまして。先日は英国のコ克蘭という医学情報の非営利団体からメールが来ました。コ克蘭に登録されたのでデータが出たら連絡をくれと。トリプルネガティブ乳がんのサイト(<http://triple-negative.com>)を一人コツコツ作っています。が、トリプルネガティブ乳がんのたくさんの良いデータが集まっています。9月17日の欧州臨床腫瘍学会では、術前化学療法にカルポプラチンを追加するとトリプルネガティブ乳がんの再発が11%減るというデータが発表され、私の試験も追いついてきました。来年からの仕事が楽しみです。またよろしくお願ひいたします。